

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公開番号】特開 2005-167709 (P2005-167709A)  
 【公開日】平成 17 年 6 月 23 日 (2005.6.23)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-024  
 【出願番号】特願 2003-404881 (P2003-404881)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N      5/91      (2006.01)**  
**G 1 1 B      20/10      (2006.01)**  
**G 1 1 B      27/00      (2006.01)**  
**G 1 1 B      27/032      (2006.01)**  
**H 0 4 N      5/7826      (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N	5/91		N
G 1 1 B	20/10		D
G 1 1 B	20/10	3 1 1	
G 1 1 B	27/00		C
G 1 1 B	27/032		
H 0 4 N	5/782		A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 12 月 1 日 (2006.12.1)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

動画像を第 1 の記録媒体に記録する第 1 の記録手段と、  
 前記動画像に対応する縮小画像を第 2 の記録媒体に記録し、前記動画像が記録されている位置を示す位置情報を前記第 2 の記録媒体に記録する第 2 の記録手段と、  
 前記縮小画像と前記位置情報とを外部の制御装置に送信し、前記制御装置が前記位置情報を用いて生成したコマンドを受信する通信手段と、  
 前記コマンドを受信した場合、前記コマンドに従って前記動画像を前記第 1 の記録媒体から検索するように制御する制御手段とを有し、  
 前記第 2 の記録媒体に記録されている識別情報が、前記第 1 の記録媒体を識別するための識別情報でない場合は、ユーザに所定の通知をすることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

前記第 2 の記録手段はさらに、前記第 1 の記録媒体を識別するための識別情報を前記第 2 の記録媒体に記録し、  
 前記通信手段はさらに、前記識別情報を前記制御装置に送信することを特徴とする請求項 1 に記載の記録装置。

【請求項 3】

前記第 2 の記録手段はさらに、前記動画像が前記第 1 の記録媒体に記録された日時を示す日時情報を前記第 2 の記録媒体に記録し、  
 前記通信手段はさらに、前記日時情報を前記制御装置に送信することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の記録装置。

## 【請求項 4】

前記第 2 の記録媒体は、取外し可能な記録媒体であることを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の記録装置。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記録装置

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、動画像を記録媒体に記録する記録装置に関する。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明は、上記のような点に鑑みてなされたものであり、遠隔操作により所望のカット（動画像）を検索できるようにすることを目的とする。

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明に係る記録装置は、例えば、動画像を第 1 の記録媒体に記録する第 1 の記録手段と、前記動画像に対応する縮小画像を第 2 の記録媒体に記録し、前記動画像が記録されている位置を示す位置情報を前記第 2 の記録媒体に記録する第 2 の記録手段と、前記縮小画像と前記位置情報とを外部の制御装置に送信し、前記制御装置が前記位置情報を用いて生成したコマンドを受信する通信手段と、前記コマンドを受信した場合、前記コマンドに従って前記動画像を前記第 1 の記録媒体から検索するように制御する制御手段とを有し、前記第 2 の記録媒体に記録されている識別情報が、前記第 1 の記録媒体を識別するための識別情報でない場合は、ユーザに所定の通知をすることを特徴とする。

## 【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明によれば、遠隔操作により所望のカット（動画像）を検索することができる。